

まちのエンガワ通信 No.45

中野まちのエンガワ・プロジェクト、なかの育フェスへのお問合せ●Eメール/nakanoikufes@gmail.com●Tel090-4712-9319(中村)

決定!

なかの育フェス

いよいよ
6回目!?

2018年6月23日(土)~24日(日)

場所/なかのZERO西館 1F 美術ギャラリー1

学習室 AB・2F 美術ギャラリー2

主催/中野まちのエンガワ・プロジェクト

なかのZERO 指定管理者

企画/中野まちのエンガワ・プロジェクト

子育て支援はびふる

ワクワクな
準備期間も楽しい~。

なかの育フェスとは?

●毎年6月に子ども・子育ての楽しい街をめざしているイベント。6年間続けることで発足し、今年は5回目が終了。例年参加する団体は40以上、1200人~1500人が来場。●なかのZERO西館を会場に、子育て支援、アート、パフォーマンス、遊びのテーマの4会場でコーナー、ワークショップ、講座が並び。●イベント開催時のみならず、年間を通じて、プロジェクトを企画。●その成果は中野区内の地域とつながり、還元をめざし、少しずつ実践を重ねている。

育フェス振り返り「楽しかった会」

8月30日(水)の午前と夜間にカフェ(ウナ・カメラ・リーベラ)で開催。参加者は12名。

●「会って話す」基本

なかの育フェスでは、決ったデザインがあって出発したわけではなく、創りながら考える形で進行していま



Oh!

す。出展や、協力等で参加された人達には、終了後に「報告書」提出が義務になっていますが、これはあくまでも記録。実際には、顔を見合わせて、それぞれの感想を直接述べあいながら、次への可能性を模索していくのを、とても大事に



関連イベントスケジュール/お問い合わせは上記まで

●あさちょこハッピー! これでいいのだ午前中

「中野 お散歩マップづくり」

9月13日(水) 午前10時半~12時

場所/ひと・いきカフェ エカイエ

中野区上高田1-34-1 電話 03-3360-3330

参加費無料 作ったマップはお持ち帰りできます。

●育フェスワンコインWS「パフォーマンス編」

落語 講座 「楽楽らくご指南所」

9月25日(月) 午後7時~9時

場所/ひと・いきカフェ エカイエ

参加費/500円(資料有り)

講師: 錦家もみじ《小沢采子》さん(落語家ではなく、朗読家です。「江戸小唄笑い広げ鯛」メンバー、三鷹市を中心に活動中)

●演じるって楽しいよ♪一分線香即席断と小断を体験。声を出す事によって、仕事や家庭でも活かせるかも!!

予約
不要



エカイエは複数の人達が一緒に支えて創る「カフェ」。育フェスやエンガワ等のコミュニティの活動の拠点にもなっています。

●中野区上高田1-34-1
電話03-3360-3330

しています。

●子どもの笑顔を!

試行錯誤といいながらも、基本は、子育て中のママ・パパの応援、子ども達の喜

ぶ姿を皆で共有。血縁・地縁にこだわらず、誰もが参加でき、支えあうネットワークづくり、まちづくりをめざす方向は変わりません。

中野の歴史を人形劇で楽しもう!

●江戸時代、五代徳川綱吉の時代に中野建てられた「お囲い」巨大犬小屋は、現在では中野区役所前の「中野犬屋敷の跡碑」を残すだけ。実際どのような事だ



BOOW

ったのか?はあまり多くは知られていません。●現在10月21日に行われる「江古田地区こどもまつり」クイズ&人形劇で発表予定。ご期待下さい。

リレー★育フェスの作り方②

連載

祭りの準備が一番オモシロイ!?



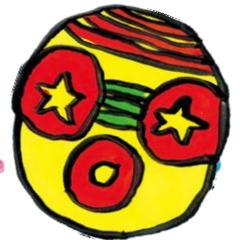
●2011年3月開催の「わーくしょっぷ見本市」。期待以上の盛り上がりで出展者と参加者の交流を見ているうちに「これからなにかできるかもしれない!」と思うつかぬ間、震災が起きました。●イベントの振り返りをするまでもなく今度は復興支援の活動「縁が輪市」に「まちのエンガワ・プロジェクト」として参加することになりました。その準備や主催者とのミーティングを重ねながら、「でも何か違うぞ!」と違和感を分析しているうちに自分たちの方向性を掴み共有することができたのだと思います。

●はじめて一緒にイベントを実行したメンバーとそれほどに相手のことを知らないまま、一つのことを目の前の一応の計画として準備を一緒にしながら組み立てていく進みかたがこの時からスタートしたのだと思います。

●準備しながらそれぞれのことを知っていく、実はそこが一番面白いということが楽しさの原体験として育フェスに引き継がれて行きました。M記 (続く)



ご報告! 「楽しかった会」のつぶやき編

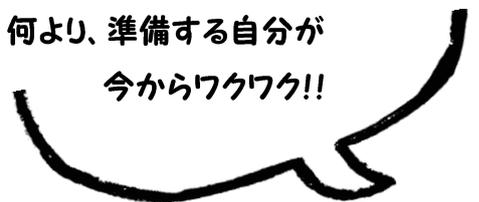


世代間交流!

- (若いお母さんから)おばあちゃんに「昔遊び」や「簡単にできる手遊び」教えてもらいたい~
- (あまり「おばあちゃん」の自覚がないけど上の世代から)じゃ、毎回「チョコッと持ちネタ披露」体験会やっちゃおう!これ、知ってる?
- 「子ども先生」に教えてもらう「プリキュア講座」。子どもを夢中させている何か知りたい。

「子ども目線」で楽しむことを探すのも面白いと思う。

何より、準備する自分が今からワクワク!!



六回目に向けて、何を残すべき?

- 準備から本番の映像を撮っておいたらどう?
- インタビューなんか面白いね。
- 子どもレポートなんか登場。「あそび村」のお仕事にもなるね。
- これまでのビジュアルも一挙公開しよう。

もっとお金があったら?

- ◆カラーのポスターやチラシが欲しいね
- ▲会場の様子の写真が入っていると、どんなイベントだか説明しやすいしね~

